

4期生の実習スタート

令和4年4月4日、4期生の入学式が
 挙行され、今年も定員を超える12人の生
 徒と2人の科目履修生合わせて14人が林
 業アカデミーに入学しました。残念なが
 ら町内出身者はいませんが、日南町にゆ
 かりのない神奈川・愛知・徳島からの入
 学者もおり、全国から学生が集まる林業
 アカデミーになってきました。早速資格
 講習や植付けなど、元気に実習を行って
 います。4期生も1年間の研修で高い安
 全意識と林業技術の基礎を身につけて、
 山の護り手として活躍できるように共に
 頑張ってください。

さて林業アカデミーも3期生まで卒業
 しましたが、日南町で働く卒業生は10名
 (うちIターン5名)を超え、徐々に地
 域に根付いていることを実感しています。
 また鳥取県における新規林業就業者の
 20%近くが林業アカデミー卒業生になっ
 ており、着実に地域林業への貢献も果た
 しています。また広島・岡山・兵庫でも、
 卒業生が林業現場で日々頑張っております。
 開校以来、実習棟の整備や授業内容の
 時間配分の変更など、教育環境・内容も

【林業アカデミーHPアドレス】

<https://nichinan-ipc.or.jp/forestry/>

問 になん中国山地林業アカデミー TEL 84-00070



改善を続けてきました。よりよい林業教
 育ができるよう今後も努力を続け、来年
 度以降も全国の林業就業を志す人たちか
 ら選ばれる学校になるため頑張ります。
 学生や卒業生の住宅の確保など、まだま
 だ課題もありますが、町民の皆様の協力
 を得ながら解決していきたいと思ってい
 ます。本年度も町の様々な活動に参加し
 たいと思いますので、ご支援よろしくお
 願いいたします。

獣害対策
 アップデート

第11回
 ブタ・イノシシの疫病

日野郡鳥獣被害対策協議会
 川野 風花
 【問合せ】72-1399

新型コロナウイルスが世間
 を騒がし続ける昨今、動物界
 でもある病気が流行している
 ことをご存じでしょうか。そ
 の名もCSF (classical swine
 fever)、通称豚熱とは、ブ
 タ・イノシシのみが罹る病気
 のことです。

日本では、明治20年に初め
 て感染個体が発見されました
 が、ワクチン開発後の平成4
 年以降感染が確認されていま
 せんでした。しかし、平成30
 年に養豚所内で感染したブタ
 が発見され、現在も感染が拡
 大しています。

この豚熱、養豚所内のブタ
 に感染が確認された場合、感
 染拡大防止のため発生農場内
 のブタは全頭処分となり、養
 豚業に大きな損害が出るこ
 とが大きな問題です。

感染拡大を防ぐ対策として、
 ブタのワクチン投与や感染の

媒介者となる野生イノシシへ
 のワクチン散布が感染個体確
 認地域とその隣県にて行われ
 ています。

しかし、野生イノシシに対
 するワクチン投与は、養豚所
 のブタほど計画的にはいきま
 せん。兵庫県、山口県、広
 島県と近隣県で豚熱感染した
 イノシシが発見されています。

現時点では、鳥取県内で豚
 熱感染個体は確認されていま
 せんが、イノシシの不審死を
 発見した場合、触れずにお近
 くの役場までご連絡ください。
 ちなみに、この豚熱は人に
 感染することはありません。
 また、豚熱に感染したブタや
 イノシシ、ワクチンを接種し
 たブタのお肉を食べても大丈
 夫ですのでご安心を。

